記者発表資料

令和　元年　８月　７日
青森河川国道事務所
岩木川ダム統合管理事務所

「岩木川渇水」　関係者調整で稲作の「花水」用水を確保
～明日からかんがい用水等を２０%程度減量～

岩木川水系においては、例年に比べて少雨傾向となっており、岩木川では津軽ダムからの補給により正常流量[注1)]を確保しているところですが、津軽ダムの貯水率が低下していることを踏まえて、今後の水利用について岩木川水系渇水情報連絡会を開催するなど利水関係者との調整を図ってきたところです。

このたび、利水関係者との間で自主的な節水によりかんがい用水等の取水量を２０%程度減量することで調整が整い、８月８日(木)８時３０分から津軽ダムからの放流量を利水者の取水量に合わせ２０%程度減量することとしました。

これにより、放流量を減量させなかった場合と比べて、補給期間を５日程度延長させることが可能となり、稲作の「花水」期間の用水を確保できる見通しになりました。

なお、津軽ダム完成以前の目屋ダムでは、６月中旬で補給できなくなったものと想定されます。

注１）正常流量とは、既得用水の安定補給を行う他、河川環境の保全のための流量。

津軽ダム貯水率(利水容量)（８月７日９時現在）	１４．２%
津軽ダム放流量	（８月７日９時現在）	約１７ m3/s
津軽ダム予定放流量（８月８日８時３０分から）	約１４ m3/s

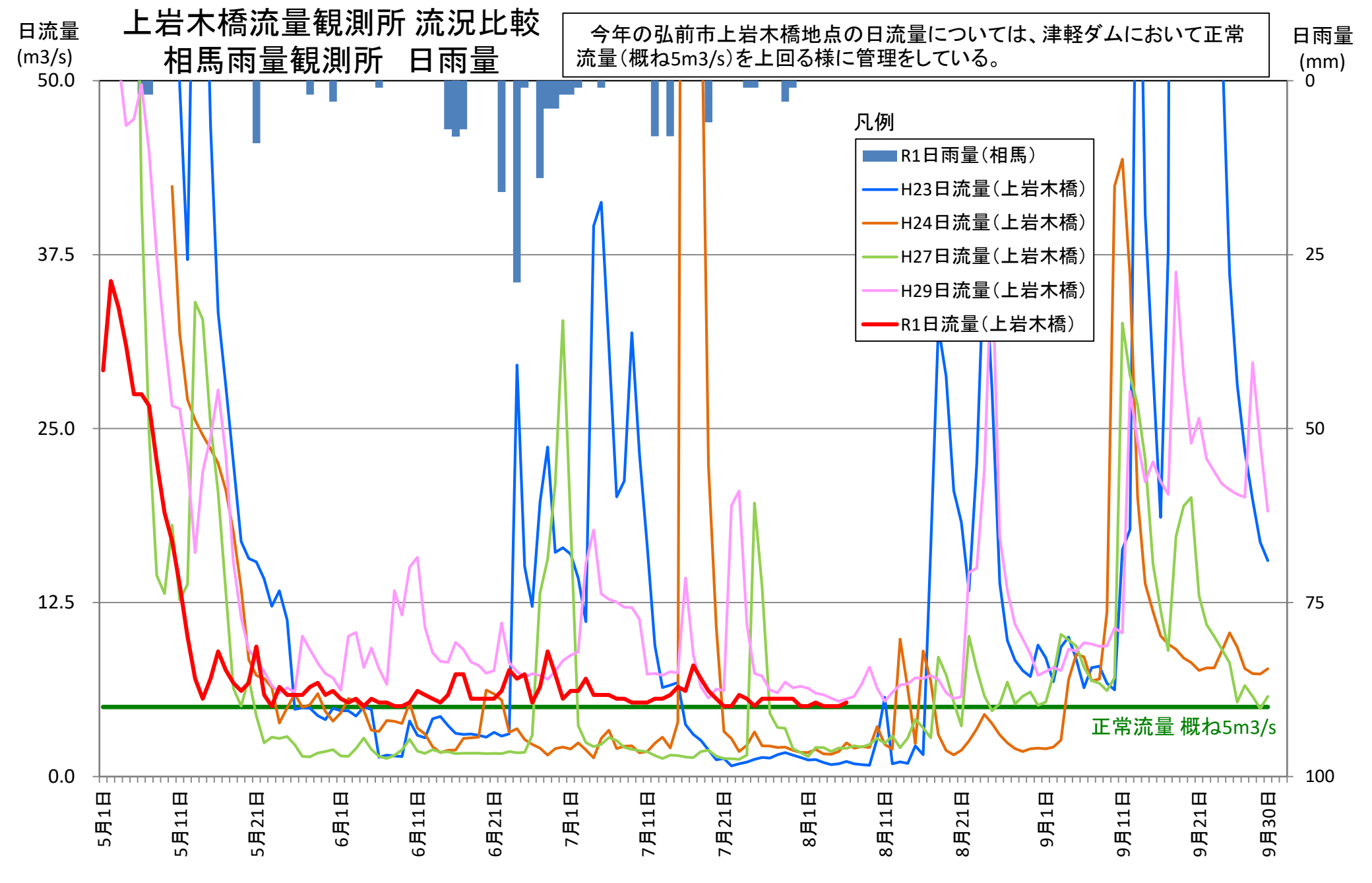
※発表記者会　：　青森県政記者会、弘前記者会、黒石記者クラブ、建設関係専門紙）

問　い　合　わ　せ　先

（岩木川に関する事項）
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８
電話　０１７－７３４－４５２１
副所長（河川担当）　櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）　（内線２０４）
河川管理課長　工藤（くどう）　尚武（なおたけ）　（内線３３１）

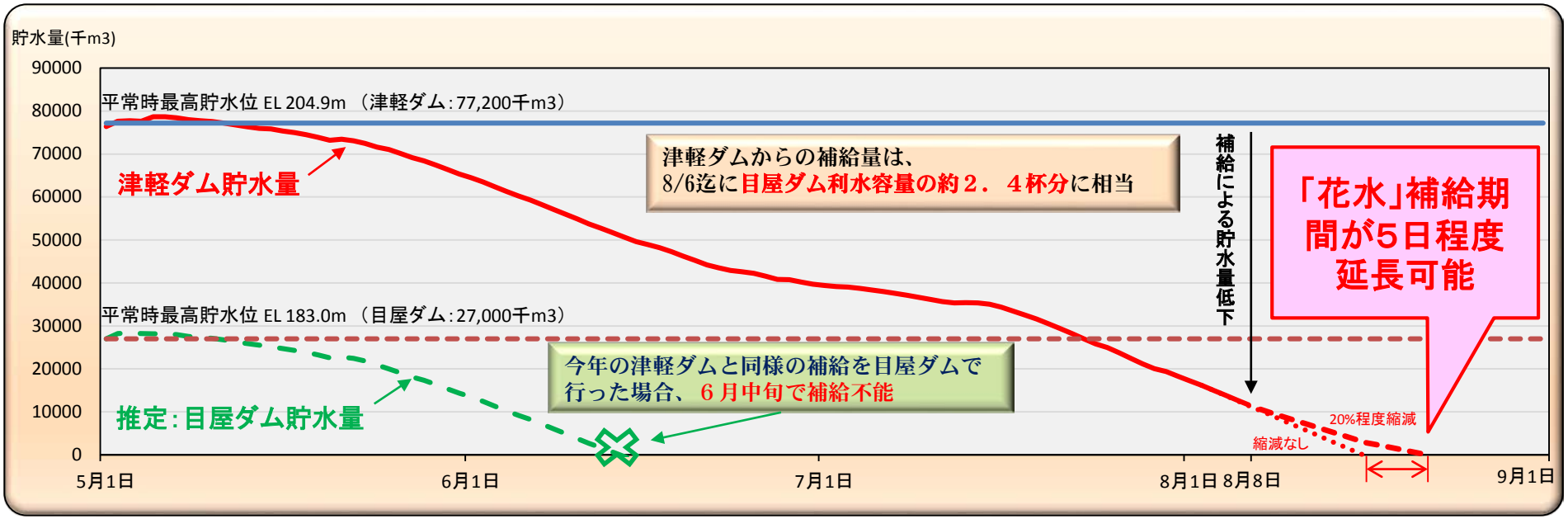
（津軽ダムに関する事項）
国土交通省　東北地方整備局　岩木川ダム統合管理事務所
（浅瀬石川ダム・津軽ダム）
中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢１３８－２
電話　０１７２－８５－３０３５
副所長（技術担当）　三浦（みうら）　義昭（よしあき）　（内線２０４）
管理課長　五十嵐（いがらし）　悟（さとる）　（内線３３１）

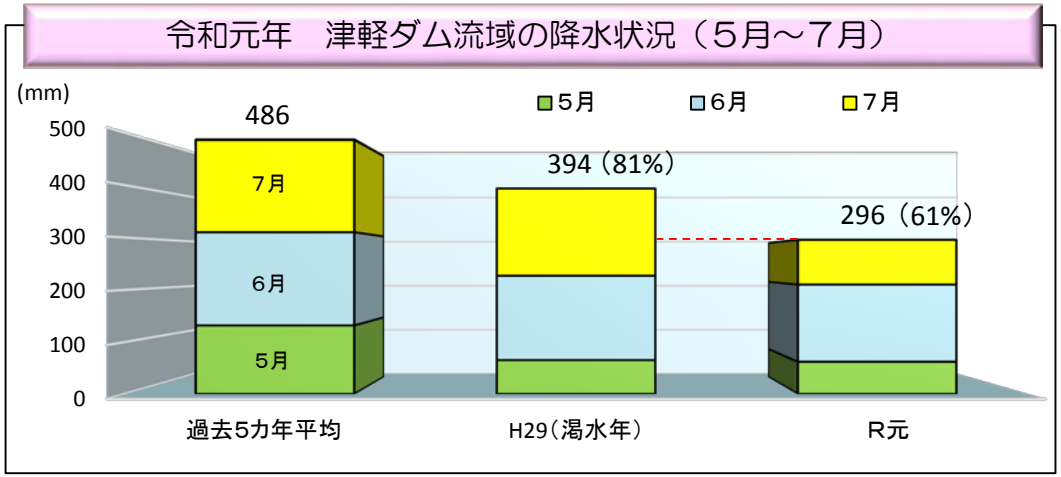
正常流量主要地点の流況 【上岩木橋流量観測所（岩木川）】



利水者間の調整が整い、かんがい用水等を２０％程度減量することで稲作の「花水」補給期間が５日間程度延長できる見通し

岩木川ダム統合管理事務所





令和元年5月から7月までの総降水量は平年を下回り、7月31日時点では渇水だった平成29年（394mm）をも下回る降水量（296mm）となっています。
※R元年は速報値



■水位低下により目屋ダム出現（R元．８．７撮影）